



東小学校 4年3組 内藤 駿さん

毎年、病院祭「ふれあいデー」で地元小学校3校を対象にした絵画作品コンテストを開催、展示させていただいております。テーマは「あったらいいな、こんな病院」です。昨年度病院賞に輝いた絵をご紹介します。



理念
愛と希望

使命
済生（国民の生を救うこと）の心のもとに医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、社会の発展に尽くします。

基本方針
一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要とされる医療を提供します。
一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する心でチーム医療に取り組みます。

群馬県済生会前橋病院

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- 個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- 自分の意思により治療を選択し決定する権利
- 医療に関する個人の情報を保護される権利
- 自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- 病状について正確な情報を提示して下さい。
- 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- 病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- 病院の規則を守って下さい。

ご意見箱の意味



看護部長 鈴木 伸代

前回、済生会だよりの原稿を担当した時は「名札の意味」をテーマに接遇を考えました。今回も地域住民の皆様が安心して当院を選んでいただけるような接遇への取り組みの一つである「ご意見箱」の存在について考えてみます。

皆様がご来院された際に正面玄関を見渡していただきますと、公益社団法人日本医療機能評価機構「認定証」が掲げてあります。これは当院が、地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、日常的に努力している病院であると認定された証です。

日本医療機能評価機構の病院機能評価は大きく4領域に分かれており、「患者・家族の意見の尊重」の中に「患者・家族の希望や意見を聞くための手段」がとられているか評価する項目があります。有力な手段のひとつが「ご意見箱」を設置し、投書されたご意見・ご要望に対して組織として取り組むことです。

当院は「ご意見箱」を10カ所に設置しています。これは「構造」で、ご意見箱を活用するためには一連の「過程」が必要です。毎週火曜日を収集日と決め、病棟は看護部、外来その他を総務課が担当し定期的に収集されます。集められた意見は、整理・分析をして組織で検討（改善の要否・緊急性・フィードバック方法）し、幹部会議で報告しています。ここで大切なのはそれらを毎日の診療等で十分活用することにあります。それとともに対応や方針が、患者さんとそのご家族や職員へ適切に伝わることも重要です。何度も同じようなお叱りのお言葉、職員教育に関連したご指摘、看護師冥利に尽きるお褒めのお言葉等、ありがたく頂戴しております。回答掲示希望の患者さんのご意見は院内にお示しさせていただき、患者さんにとって必要な改善が行われているか、ご報告の場としております。済生会だよりにも不定期ではございますが、『患者さんからのご意見』というタイトルで掲載しております。

今後の課題といたしまして、当院ホームページに「ご意見と対応状況」がタイムリーに掲載できるような取り組みをし、「ご意見箱の意味」を考えつつ、地域の皆様に支えていただければ幸いです。

緩和ケア病棟

看護師長 金子 久美子



病棟の特徴

緩和ケア病棟は、C棟2階にある16床の病棟です。群馬県で4番目、前橋・高崎地域では初めて2011年1月に開設され、今年で9年目を迎えます。

緩和ケアとは、患者さんやご家族一人ひとりの体や心などのつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアです。患者さんご家族が共にくつろいでお過ごし頂けるよう全室個室となっており、ご希望を伺いながら、身の回りのお手伝いはもちろん、療養の相談をしたりし、ゆったりとお過ごしいただくことを大切にしております。

また、起床時間や消灯時間はなく、面会時間も自由となっており、ゆったりとした環境の中でお過ごしいただけます。

病棟スタッフ

医師1名、看護師15名、看護助手1名で日々

の患者さんの診療・看護を行っています。病棟スタッフは、さまざまな苦痛を和らげる方法や知識に精通しており、患者さん、ご家族のお気持ちにも時間をかけて寄り添い、支えることを心がけています。

病棟の目指すところ

緩和ケアでは患者さんはもちろんのこと、ご家族にも寄り添い、ゆったりと静かな時間の中で療養をしていただく事を最優先としております。その中でも専門性を発揮できるよう学習を重ねながら、心のこもったケアを提供出来るように日々努めています。

患者さんご家族の心を支えることは、緩和ケアが担う大きな役割です。患者さんが病院にいてもご家庭にいるような雰囲気を味わえるように、そして、大切な時間を有意義に自分らしい療養生活が送れるようお手伝いさせていただきたいと考えています。





緩和ケア病棟のこと

緩和ケア内科代表部長 平山 功

シリーズ
部門紹介

当院には、緩和ケア病棟があります。ホスピスとも呼ばれますが、もとは中世ヨーロッパで、旅人や病人・子どもたちに必要な援助を施すために設けられた小さい教会が始まりです。次いで19世紀になると、修道女たちは、治療の難しい病人のために静かで小さな家を用意し、同じような活動を続けました。これらがヨーロッパ各地・アメリカに相次いで広がり、ホスピスと呼ばれるようになりました。

現在のような近代ホスピスは、1967年にイギリスの医師シシリー・ソンドースによってつくられた、「セントクリストファー・ホスピス」が第一号といわれています。もともと看護師であった彼女は、がん患者さんとの出会いの中で緩和ケアを志しました。医師の資格を取ってこのホスピスを設立し、治療・ケア、医療者の教育を行いました。その後これを手本に、世界中に近代ホスピスが広まっていったのです。その6年後の1973年、大阪の病院でのホスピスが日本最初といわれています。群馬県で最初のホスピスは、当時の西群馬病院につくられました。1993年のことでした。医学の長い歴史

にくらべますと、ホスピス・緩和ケア病棟の普及は、ごく最近のことといえるでしょう。

がんの療養にあたっては、多くの方々が住み慣れたご自宅を希望されることと思います。しかしながら、症状などによっては、やむを得ず入院療養が必要となるかもしれません。当院では、ご本人が希望される場合、療養場所の一つとして、緩和ケア病棟をご用意しています。がんと向き合う中で、苦しみに囚われたからだやきもちが緩和みらぐよう、専門のスタッフがお待ちしております。

9年前、イギリスのセントクリストファー・ホスピスを訪問する機会がありました。どれほどすごい施設かと思いながら訪れてみると、住宅街の一角を曲がったところに、街並みに溶け込んだ落ち着いた建物としてそれはありました。決して“特別な建物”ではありませんでした。

当院の緩和ケア病棟は新築でもなく、決して大きくありませんが、ここ上新田町の一角で、その役割を一生懸命に担っていきたいと考えております。



イギリス セントクリストファー・ホスピス正面にて（筆者）

検査科・林技師長が県総合表彰

長年にわたり、県政や地方自治、環境などの分野で公共福祉のために献身的に尽力した人（または団体）に贈られる群馬県総合表彰において、当院検査科の林和樹技師長が「保健」部門で受賞しました。

林技師長は平成17年から群馬県臨床検査技師会の理事を務めており、平成26年6月には会長に就任し、県内外に当院の存在をアピールしてきました。30年以上医療現場に携わり、一般市民を対象とした検査と健康展の開催、県との共同開催である禁煙支援活動、エイズ撲滅活動などの保健行政への協力が高く評価され、今回の表彰につながりました。

林技師長は「今回の受賞は私個人の受賞ではなく、これまで理事としての活動を支えていただいた職場の皆様並びに関係各位のご理解、ご協力のおかげだと思っています。今後も微力ながら保健福祉の分野で尽力していきたいと思います」と表彰の喜びを述べました。



5月16日群馬会館にて表彰式が行われました

慢性疾患看護専門看護師の紹介

Chronic Care Nursing Certified Nurse Specialist

「慢性疾患」とは、生活習慣病をはじめ、発症すると治療が長期に及ぶ疾患の総称です。我が国は超高齢社会を迎え、目覚ましく医療が進歩する一方で慢性疾患を持つ人が増えています。慢性疾患の患者さんは、長期にわたる治療や慢性的な症状により、身体面や生活の面でも複雑で解決困難な問題に直面します。このような患者さんの支援を行うために2003年より慢性疾患看護専門看護師の認定が開始され、現在、全国で164名、群馬県では5名が活動しています。

慢性疾患看護専門看護師は、慢性的な心身の不調とともに生きる患者さんやその家族に寄り添い、個々の生活背景に合わせた、慢性疾患の管理、生活習慣病の予防や、健康増進、療養支援などに関する水準の高い看護を提供し、慢性疾患を持ちながらもQOL（生活の質）を高め、その人らしく生きることを支援します。

疾病構造の変化から、急性期病院へ入院する患者さんの大半は慢性疾患の急性増悪が発端となることも少なくありません。このような現状におい

て慢性疾患看護専門看護師は、慢性疾患とともに生きる患者さんが自身の生活の中でうまく疾患を自己管理し、急性増悪や合併症等の発症を可能な限り予防し、病状が進行した場合においても、自身の新たな生活を築くための支援を切れ目なく提供していきます。

病気について、健康管理について、悩んでいることはありませんか？

お気軽にお声がけください。



看護学修士
慢性疾患看護専門看護師

まつもと みつひろ
松本 光寛

救急科、脳神経外科、神経内科、循環器内科、心臓血管外科などの看護経験を経て、2011年当院看護部に入職。2018年3月に群馬大学大学院保健学研究科を修了、2018年12月に慢性疾患看護専門看護師の資格を取得。



心臓リハビリテーションを立ち上げました！

循環器内科 土屋 寛子

平成最後の2019年4月に心臓リハビリテーション（以下心リハ）を始めました。

その目的は、入院中の患者さんに対しては低下した体力を復帰・退院レベルに戻すこと、外来患者さんでは心血管疾患、心不全の再発予防及び生活の質向上や生命予後を改善させることです。

心リハは、虚血性心疾患（心筋梗塞／狭心症）、慢性心不全、開胸心臓手術後、大血管手術後、末梢動脈閉塞性疾患の患者さんを対象に、心リハ指導士が中心となって医学的に適った運動療法を行います。

運動療法には、有酸素運動（持久性運動）と筋力トレーニング（レジスタンス運動）の2種類があります。有酸素運動は主に運動能力を、筋力トレーニングは文字通り筋力を培います。

具体的には、準備運動を含め60分かけて筋力トレーニングとエルゴメーター（自転車）を行います。適切な負荷量は患者さんごとに異なりますので、心リハ開始前あるいは心リハを進めながら心肺運動負荷試験（CPXと言います）を行って評価します。心電図モニター・血圧測定・酸素飽和度をその都度確認することで、安全性の保たれた運動を行っていただけます。

スケジュールは少なくとも2週間に1回、可能であれば週1～2回ですが、薬物療法と同じように心リハは「継続」がとても重要です。また同時に日常の自己管理も大切ですので、担当看護師が患者さんに合わせたアドバイスを行います。

ご興味があるようでしたら循環器外来にお声がけください。



心臓病患者さんのリハビリを行う上で最も大切なことは、安全で安心な運動を行うことです。当科では心臓リハビリの開始に伴い、心肺運動負荷試験装置と自転車エルゴメーターを導入しました。

まず心肺運動負荷試験装置は、患者さんにとって最適な運動量を計測するための装置で、検査で出された結果をもとにリハビリを行うことでより安全で効果的な運動を行うことができます。また、正常値と比較した体力も示されるため、自分がどの程度の体力なのかひと目でわかります。この検査を定期的に行うことで、リハビリの効果判定にも役立てることができます。

心臓リハビリ関連装置購入



次に自転車エルゴメーターは、心臓リハビリを行う上で有効な有酸素運動を効率よく行うための固定式自転車です。今回、これと連動した心電図モニターも設置したことで、より多くの患者さんに安全なリハビリを提供することができるようになりました。

安全安心なリハビリで、心臓病に負けない体を作りましょう！



リハビリテーション室
係長

須賀 正伸

おうちでできる ～腰痛予防～

エクササイズ

腰痛は国民の70%以上が一度は経験すると言われて、高齢化社会・骨粗しょう症が原因ともされており、生活習慣病の1つともいわれています。腰痛の始まりは様々で、急な動作で筋肉が傷ついたり、腰周りの筋肉が疲れ凝り固まったり、加齢などで骨や関節が変形したりすることで生じます。

今回は腰痛予防体操として、家でもできるストレッチ（からだの柔軟性を高める）方法をいくつか紹介します。

注意！

- ①無理はしない
- ②呼吸が楽にできる程度で
- ③重度の傷害・病気がある場合は行わない

※あくまでも予防体操ですので、腰痛治療中の方は通院先の主治医やスタッフへ相談してください。



ストレッチ体操

※各項目10秒～60秒くらいかけてゆっくり行いましょう。



①腰から下をひねります。
(左右交互に)



②体を折りたたむように背中を伸ばします。



③腰の下に巻いたタオルなどを入れ、腰を反らせてゆっくりとお腹を伸ばします。



栄養科通信

～旬の食材メニューのお届け～

手軽に常備菜♪

切り干し大根の清け込みサラダ



★切り干し大根にはカルシウム、鉄、食物繊維が豊富に含まれ、旨みや栄養が凝縮されています

栄養価(1人前)

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分
86.3kcal	5.6g	2.9g	1.7g

●材料(4人分)●

- ・切り干し大根 20g
- ・刻み昆布 3g
- ① { しょうゆ 大さじ2
- 酢 大さじ2
- 水 大さじ2
- ・もやし 1袋
- ・塩、こしょう 少々
- ・人参(千切り) 130g
- ・生薑(千切り) 5g
- ・ロースハム(千切り) 4枚
- ・レタス(一口大にちぎったもの) 200g
- ・胡麻油 お好みで

●作り方●

- ①切り干し大根を水でしっかりもみ洗いし戻しておく。
- ②ボウルに①を混ぜ合わせ、清け込み液を作り、水気をきった切り干し大根と刻み昆布を入れる。
- ③フライパンにもやしを入れふたをし、しんなりするまで蒸しゆでにして水気をきり、塩、こしょうをふる。
- ④清け込み液にレタス以外の材料を入れ、10分くらい漬ける。(時間はお好みで)
- ⑤器にレタスとともに盛り付け、出来上がり。

大動脈内バルーンパンピング(IABP)

国庫補助金にて購入しました



大動脈内バルーンパンピング(IABP)
コラートBP3(泉工医科工業)



臨床工学科
技士長

中西 秀雄

IABPは主に循環器系疾患で使用する装置です。心原性ショック・重症心不全・心室中隔穿孔・僧帽弁逆流などで心臓の補助として、またPCI(経皮的冠動脈形成術＝開胸手術せずにカテーテルを使用して閉塞した冠動脈の病変部を拡張する患者さんへの負担が少ない治療法)時のサポートとして、冠血流の維持を目的に使用します。

バルーン付のカテーテルを鼠径部大動脈から挿入し、胸部下行大動脈内に留置、心電図や血圧を外部駆動装置に入力し、心臓の周期を把握させます。そして駆動装置を用いてヘリウムガスでバルーンを心臓周期にあわせ拡張・収縮させることで心臓の補助をしてくれます。

自己の心機能が回復するまでの間、心臓のポンプ機能を補助・冠血流の維持をする、心臓の補助には欠かせない装置です。

●登録医紹介●

※当院は地域の先生方と協力して診療をおこなっています



うしいけ内科クリニック

- 院長** 中村 和巳
- 住所** 前橋市元総社町1770番地4
- 電話** 027-289-0841
- 診療科** 内科、消化器内科
神経内科、甲状腺外来
リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
16:00~19:00	○	○	○	○	○	~18:00	休

※受付時間 8:30~11:30/15:30~18:30
(土曜日は15:30~17:30)

医院紹介 なんでも気軽に相談できる“地域の診療所”として地域に密着したホームクリニックを目指しています。月曜～金曜は午後7時まで診療を行っていますので、日中仕事をされている方も安心してご来院いただけます。体調に不安を感じた方、その他健康へのご相談等何でもお気軽にご相談ください。また、『経鼻・胃内視鏡検査』及び『大腸内視鏡検査』随時受付中です。



整形外科とくまクリニック

- 院長** 徳間 健太郎
- 住所** 前橋市総社町総社2723-3
- 電話** 027-254-2611
- 診療科** 整形外科、リウマチ科
リハビリテーション科



診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	休	○	○	○	休
15:00~19:00	○	○	休	○	○	~17:30	休

医院紹介 患者さんが快適に診察をうけられるよう努力していきます。いたみ・しびれ等のご不安にお応えできるようスタッフ一同皆様の健康をサポートします。

外来医師診療表

◆休診日：第2・4・5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

第1・3土曜日の午後は休診となります。

◆内科総合外来の担当医師は変更することがあります。

【午前】受付：午前8時30分～午前11時（診察開始：午前9時）・内科総合外来以外は予約制

【午後】完全予約制

2019年7月1日現在

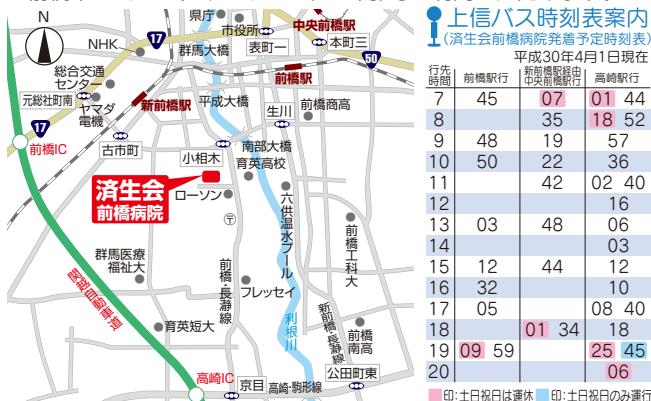
診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	土(第1・3)
内科総合 外来(初診)	9:00 10:30 10:30 12:00	福 田	荻 原	池 田	佐 倉	加 藤*	交替制
		加 藤*	馬 場	松 村	三 島		
血液内科	午前	星 野			高 田	初 見	
	午後		佐倉・高田・初見 星野・飯野・松村	佐 倉			
腎臓	午前	馬 場	高 梨	三 島			
リウマチ内科	午後	長 又				三 島	
内分泌・ 糖尿病内科	午前					荻 原	荻 原
	午後	荻 原		青 木*	荻 原		
呼吸器内科	午前				久田*(第3休診)		岡 山*
	午後			牧 元*・岩 崎*		岡 山*(第2)	
消化器内科	午前		【肝臓】畑 中 【胆・膵】樋 口	【胆・膵】 吉永・吉田・樋口	【大腸】 蜂 巣	【胆・膵】田 中 【肝臓】齋 藤	
	午後			【大腸】家 崎* 【肝臓】橋爪*(第1・3・5) 大山*(第2・4)	【肝臓】 畑 中・齋 藤 高 木*(第1・3)		
循環器内科	午前	池 田・直 田 館 野	中 野・福 田 戸 島	中 野・福 田 戸 島	中 野・土 屋 館 野	池 田・土 屋 【睡眠障害外来】福田(第5休診)	交替制 (福 田・池 田)
	午後	【禁煙外来】 池 田		【ペースメーカー外来】池田 【弁膜症・先天性心疾患外来】館野		直 田	
外 科	午前	藍 原・松 村 大 木	細 内・和 田	西 田・松 村	細 内・大 木 西 川	細 内・和 田 西 川	交替制
緩和ケア外来	午前		【乳腺外来】鈴木	【ヘルニア外来】藍原	【食道外来】鈴木		
呼吸器外科	午前		茂 木			細 内 茂 木	
整形外科 《完全予約制》	午前	後 藤 長谷川	中 島 大 沢	中 島 金 澤 三 森	長谷川 大 沢	後 藤 金 澤 三 森	第1:中島・長谷川 【脊椎】井野* 第3:後藤・大沢
リハビリテーション科	午前	白 倉	白 倉・金 谷	金 谷	白 倉・金 谷	白 倉・金 谷	
心臓血管外科	午前/午後			石 山*			
小児科	午前/午後					【循環器】鈴木*(第1・3・5)	
眼 科	午前	萩 原*	中 村	福 地*・中 村	岸*・中 村	中 村	交替制*
泌尿器科	午前	鈴 木*					
麻酔科 ペインクリニック 《完全予約制》	午前			〈再診〉 吉 田・中 島	〈再診〉 吉 田・中 島	〈初診〉 吉 田・中 島	
緩和ケア内科 《完全予約制》	午後		平 山		平 山		

【*：非常勤医師】

交通のご案内

- * 新前橋駅よりタクシーで10分
- * 前橋駅よりバスで20分
- * 高崎駅よりバスで40分

* 前橋市コミュニティマイバス(100円)もご利用いただけます。



お問い合わせ

☎027-252-6011(代)

紹介状をお持ちの方は、事前予約（内科総合外来以外）をお願い致します。地域連携課 TEL:027-252-1751(直通)

患者さんへ ● 前橋市成人健康診査のお問い合わせ

医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101

● 人間ドックのご予約

検診センター ☎027-252-1959 (直通)

介護関連 ● 入所・通所に関するご相談

介護老人保健施設あずま荘

☎027-254-0108

● 前橋市高齢者福祉サービスのご相談

地域包括支援センターあずま荘

● 介護保険サービスに関するご相談

居宅介護支援事業所あずま荘

☎027-255-1511